

諸般報告（24年12月議会）

議長のお許しをいただきましたので、町政の諸般についてご報告申し上げます。

それでは、各所管ごとにご報告を申し上げます。

始めに、総務部の関係であります。

まず、新年度予算の編成であります。10月4日に予算編成方針を職員に示しまして、11月上旬には各所管の予算要求が出揃い、現在、査定作業を進めているところであります。

ご承知のとおり本町では、ここ数年の大きな施策として、住民生活の安全・安心を支える諸事業を積極的に推進してまいりました。

とりわけ、まちの将来を担う子供たちの安全確保を最優先の課題として、学校及び保育園の耐震対策工事を集中的に実施し、今年度の富貴小学校体育館の改築をもって、完了することができました。

町財政は、幸いにして、この大事業を終えた現在においても、おおむね健全な状況を保っておりますが、平成20年の世界経済危機以来、日本経済は極めて不安定な状況が続いております。

今後の景気動向によっては、歳入の柱である町税収入に大きな影響が出る懸念されるところであります。

こうした中、将来にわたって安定した行財政運営を継続していくため、新年度予算においては、本町の身の丈に合った予算規模を堅持しつつ、より効果的で効率的、かつ長期的な視点に立った事業展開を目指し、適切な予算編成に努めてまいります。

具体的には、安全・安心のための施策の一層の充実に加え、「地域交流センター」の建設や中山保育園の改築、名鉄知多武豊駅東地区の市街地整備など、当面する主要事業について、年次計画に沿って着実な推進を図ってまいります。

また、各種福祉施策において、社会ニーズおよび住民ニーズの変化を踏まえ、バランスのとれたきめ細かな対応を進めるとともに、耐震対策のために先送りしてきた公共施設の維持修繕についても必要な予算措置を行い、適切な維持管理に努めてまいりたいと考えております。

次は、交通関係であります。

今月1日から10日までの10日間、年末の交通安全県民運動が実施されております。

愛知県では、交通事故死者数全国ワースト・ワンが続く厳しい情勢が続いていることから、現在、交通死亡事故多発緊急事態宣言が発令されております。

また、今年の上半期の統計では、本町住民の「飲酒運転検挙率」が、県下第1位という不名誉な結果が出ております。

このため、飲酒運転の根絶を大きな柱として各種の啓発活動を展開し、一人ひとりの交通安全意識が高まるよう努めてまいりたいと考えております。

次に、防災関係であります。

去る11月4日、南海トラフ巨大地震による大津波に適切に対応できるよう、沿岸部9区の住民を中心として約820名にご参加を頂き、津波防災訓練を実施しました。

8月の防災訓練の結果を踏まえて、要援護者を含む避難訓練を行い、地域防災力の強化ならびに防災意識の高揚を図ったと

ころであります。

また、初めてとなる海上保安庁ヘリコプターによる沿岸部の津波避難の呼びかけのほか、消防団の水門等閉鎖及び退避訓練、トランシーバーを使用した情報通信連絡訓練、エリアメールや緊急速報メールの配信などを実施致しました。

次に、本日の行政報告会でもご報告を予定致しておりますが、今月1日から防災テレメータ情報サービスを開始いたしました。

これは、町のホームページで気象情報や河川・ため池の水位などを常時公開するものでありまして、台風や集中豪雨の際の情報源として、住民の皆さんにご利用いただき、災害防止に役立てていただきたいと考えております。

次は、厚生部の関係であります。

まず、高齢者の状況であります。

11月1日現在の、本町の人口は42,690人で、この内、65歳以上の高齢者数は、8,960人、高齢化率は20.98%で、昨年同期と比べますと高齢者数410人、高齢化率0.92%の増となっております。

次に、福祉医療関係についてであります。

本年3月議会において、条例改正いただきました「精神障害者医療」につきまして、来年1月から、すべての「医療費無料化」の改正に向け、準備を進めております。

「精神障害者保健福祉手帳」1・2級をお持ちの方の内、新たな対象者数は、109人となります。

12月1日号の広報で、制度改正のご案内をさせて頂くとともに、対象者には、今月上旬、個別にご案内をさせて頂きま

す。

次に、特別会計事業の国民健康保険と後期高齢者医療関係であります。

国民健康保険は、11月1日現在の加入世帯数は、6,127世帯で、前年と比較しますと72世帯の増、被保険者数は11,051人で、前年比27人の増となっております。

後期高齢者医療では、11月1日現在の被保険者数は、3,830人で、前年比158人の増となっております。

次に、障がい者虐待防止の関係であります。

本年10月1日に、「障害者虐待防止法」が施行され、市町村が、その対応窓口としての役割を担うこととなりました。

虐待に関する通報の受理や、相談・指導助言等を行う機関として、役場福祉課内に「障がい者虐待防止センター」を設置致しました。

また、虐待の内容等により「一時保護」が必要となる場合があります。

そのため、本町では近隣市町にある5つの、「障害者入所支援施設等」と協定を結び、緊急やむを得ない場合には、一時保護措置等の協力をお願いすることといたしております。

次に、介護予防事業の「憩いのサロン」の関係であります。

11月16日に、中山公民館におきまして、町内10箇所目となります「中山会場」を開所いたしました。

当日は、100人を超える皆様方にご参加をいただき、オカリナの演奏、中山保育園児による歌や踊り、健康体操など、大変楽しい時を過ごしていただきました。

開設の準備から当日の企画・運営にご尽力いただきました、区の関係者を始め、各種ボランティアの皆様には、改めて、感

謝申し上げる次第であります。

今後とも、高齢者の皆さんが、お元気にお暮らしをいただくとともに、地域との結びつきを深めて頂くよう、サロン事業を計画的に増やして参りたいと、考えております。

次に、平成 25 年度の、「保育所一次申込」の受付状況であります。

10 月 31 日から 11 月 8 日まで、新規入所申込の方は役場で、継続入所の方は通園している各保育所で、申込の受付を行いました。

申込人数は、5 歳児 391 人、4 歳児 383 人、3 歳児 386 人、2 歳児 99 人、1 歳児 56 人、0 歳児 7 人でありました。

合わせまして、1,322 人で、昨年同時期に比べ、14 人の減となりました。

なお、12 月 15 日号の町広報で、一次受付結果の掲載を予定しております。

次に、知多南部広域環境組合の関係であります。

11 月 22 日開催の、全員協議会でのご意見を踏まえ、本町におきましても、新たに、2 箇所候補地を選定し、環境組合に提出をいたしました。

次は、緑のカーテンコンテストの関係であります。

今年度は、27 名のご参加を頂き、内 18 名の方から、写真・感想・効果等の実績報告を受けました。

厳正な審査の結果、最優秀賞 1 名、優秀賞 1 名、努力賞 4 名を選出し、11 月 12 日に、表彰をさせていただきました。

次に、高齢者で歯の健康な方への「80・20」(ハチマル・ニマル)表彰の関係であります。

11月15日に、「武豊町歯科医師会」のご協力をいただき、対象者18名の方々に、表彰状をお渡しさせていただきました。

また、同日、「あいせい紀年病院」の竹内茂雄先生を講師にお迎えし、「認知症と脳卒中」と題し、武豊町医師会・歯科医師会の開催による第30回「健康教育講演会」が開催されました。

大変、多くの方々のご参加を得て、健康の大切さを再認識する機会となりました。

次は、産業建設部の関係であります。

まず、産業まつりの関係であります。

去る10日、11日の2日間、ゆめたろうプラザで第29回産業まつりが開催されました。

初日は好天に恵まれましたが、2日目はあいにくの雨天となり来場者数が懸念されましたが、多くの住民の方々にご来場いただき、農産物などの買い物や、いろいろな催し物を楽しんでいただくことができました。

今後も、地域産業の活性化、情報発信そして地域住民の交流の場として、充実した「産業まつり」となりますよう、応援をさせていただきたいと思っております。

次に、道路の関係であります。

まず、県事業の石川橋交差点の改良工事は、暫定改良で供用しておりますが、10月に国道の石川橋の上流に人道橋の下部工の工事が発注され、今年度末、完了の予定であります。

その後、人道橋の上部工の工事にとりかかり、右折帯の工事を行い、平成25年度末の完了の予定となっております。

次に町事業であります。

武豊港線歩道設置事業は、10月に農研機構 野菜茶業研究所と土地の売買契約の締結を致しました。

今後、次年度より、道路南側に歩道を整備してまいりたいと考えております。

次は、愛知県に対しまして、土木事業について10月19日に要望会を行いました。

県議を始め、議長及び産業建設委員長の同席のもと、道路事業で8箇所、河川事業で3箇所の要望をいたしました。

その成果として、通学路で歩道が未整備である武豊小鈴谷線の嶋田地区及び大谷富貴線の西迎交差点から新川までの区間について、今年度中に、現地調査ならびに対策案を検討して頂けることとなりました。

また、これから順調に進めば、25年度から工事が実施可能という前向きなご回答を頂きました。

今回のような形で、土木事業に関する要望会は、今年度より新たに実施したものであり、今後も継続して実施して参りたいと考えております。

次は、教育委員会の関係であります。

まず、学校教育関係であります。

富貴小学校屋内運動場耐震改築工事につきましては10月末を持って無事に完了し、11月12日に竣工式を行い、早速、新しい体育館で体育の授業を行っております。

この施設の完了をもちまして、町内小中学校の施設の耐震対策事業が完了となりました。

次に、部活動や学校以外の活動で全国大会に出場した児童生徒の紹介をさせていただきます。

まず、9月16日に大阪市立体育館で開催された「全国日本拳法総合選手権大会」において、武豊中3年の浜谷唯乃（はまたに ゆの）さんが、中学3年女子の部で優勝されました。

また、10月27日に横浜日産スタジアムで開催された「第43回ジュニアオリンピック陸上競技大会」において、武豊中3年の河合宏哉（かわい ひろや）君が男子走り高跳で、1m89cmという記録で、8位に入賞されました。

次は、総合体育館の関係であります。

去る10月7日の日曜日に、「武豊の魅力を再発見！知る・観る・味わう秋の一日」と題し「たけとよウォーカー」を実施しました。

町内外から1,680名の方々にご参加を頂き、本町の魅力を再発見されたことと思います。

また、体育館内では、スポーツ・健康体操などとともにお楽しみ抽選会を実施し、秋の一日を楽しんでいただきました。

その他として、10月22日に高知県で開催された「日本スポーツマスターズ高知大会」において、本町のお住まいの桑子和也さんが、空手男子形1部において、見事優勝されたとのことをご報告を受けております。

次に、文化芸能の関係であります。

10月14日に開催された文化協会芸能祭は、民謡・舞踊などの16団体が日頃の練習の成果として、56演目を披露されました。

また、11月3日から2日間開催された町民文化祭は、956名の方々が1,707点の作品を展示され、多くの方々に鑑賞していただきました。

また、中部電力との共催で11月17日に実施しました「町民文化講演会」は、女優の「藤田弓子」さんをお招きし、「いつも何かにときめいていよう」をテーマに講演をいただき、600名を超える町民の方々にお越しを頂きました。

次は、生涯学習の関係であります。

来年 1 月 13 日の日曜日の午後に、町民会館において成人式の開催を予定しております。

現在、実行委員 8 名が成人式実行委員会を立ち上げ、着々と準備を進めていただいております。

なお、新成人対象者は、11 月 1 日現在、男性 290 人、女性 236 人の合計 526 人です。昨年と比べて、54 人の増となっております。

議員各位には、後日、ご案内申し上げますので、ご出席いただきますよう、お願いいたします。

以上で諸般報告とさせていただきます。